

市民が市民を監視するとは

札幌市

(62歳)

兵庫県小野市が議会に提案した条例案(27日可決、成立)にあら然とした。パチンコなどに浪費していると思われる生活保護・児童扶養手当受給者を見かけたら市に通報するというものだ。おまけに警察OB等をつくる福祉給付制度適正化推進員が調査するとある。

私は小野市の担当者に質問をした。過去に不正受給があったのか。すると、それはほとんどなくあくまでも未然防止だ

と言う。私は、住民間のコミュニティを壊すような条例案をなぜ提案したのか、推進員も税金の浪費であり、住民監視の密告システムの真意を伺いたいと言ったら、沈黙してしまった。

札幌市での姉妹餓死問題や1960年の朝日訴訟の話をし、「憲法の『健康で文化的な最低限度の生活』は国民の権利であり、予算の有無によって決定されるものではなく、むしろ予算を指導支配すべきものであるとした司法判断はご存じです

か？」と問いかけた。

あらゆる制度は全て国民的な運動で切り開いたたまものであるにもかかわらず、公務員を含め国民に知らされていないことを改めて知った。